

食育だより No. 12

平成 30 年 3 月 1 日 みなみひの保育園

3月は、ひな祭りや遠足、卒園式など多くのイベントがあります。また、ひまわり組さんが考えてくれたメニューもあります。この時期は急にごはんやおかずのおかわりも足りない時が出てきます。本当に食べられるようになったのだと実感しています。ひまわり組さんたちの思い出に残るように一生懸命給食を作りたいと思います

ひな祭りには古くから伝わる伝統的なお祝い料理があり、春の訪れを伝える旬の食材が使われています。代表的なものとして、はまぐりの吸い物や菱餅（ひしもち）、ひなあられや白酒（しろざけ）、ちらし寿司などがあげられますが、それぞれの料理や色にも縁起の良い意味が込められています。

ちらし寿司そのものにはありませんが、えび（長生き）、れんこん（見通しがきく）、豆（健康でまめに働ける）など縁起のいい具が祝いの席にふさわしく、三つ葉、卵、人参などの華やかな彩りが食卓に春を呼んでくれるため、ひな祭りの定番メニューとなったようです。保育園でもちらし寿司が出ます、一般的な豪華なちらし寿司とはいきませんが子どもたちが食べやすい味付けにしています。



教室から

- ・ 今月のお誕生日メニュー
- ・ 鶏のから揚げ バナナケーキ
- ・ おひたし
- ・ 清汁



- ・ お楽しみ会のメニュー
- ・ チーズバーガー
- ・ マカロニグラタン
- ・ ポテトサラダ
- ・ コーンスープ
- おやつ
- ・ ホットケーキ



すみれ組への当番活動の引継ぎが始まりました。ひまわり組と一緒に帽子やマスクをつけて箸や食器を配り、メニューを読みあげて、「いただきます」の号令をかけます。ときどきしながらもひまわり組に優しく当番の仕事を教えてもらいとてもはりっきっているすみれ組みです。

